

## 2022 年度 日本小児耳鼻咽喉科学会 臨時理事会議事録

日時:2023 年 2 月 27 日(月) 17 時 30 分~18 時 25 分

場所:Web 会議(Zoom)

出席者:伊藤真人(理事長)、足立雄一、小林一女、田中康広、土井勝美、中川尚志、仲野敦子、二藤隆春、原浩貴、兵頭政光、増田佐和子、三輪高喜、守本倫子、吉川 衛、吉原重美(理事)、飯野ゆき子、市村恵一(顧問)、有本友季子、香山智佳子、小森 学、橋本亜矢子(幹事)、深美 悟、益田 慎(アドバイザー)、原真理子(第 18 回総会・学術講演会年次幹事)、土橋奈々(APOG2023 年次幹事)、早坂駿吾(事務局)

伊藤真人理事長挨拶

本理事会は出席者と委任状で定足数を満たしていることが報告された。議事録署名人には二藤理事と吉原理事が指名された。本理事会開催にあたっての挨拶を述べられた。

### I. 審議事項

#### 1. ペガサス基金助成案について(伊藤理事長)

「ペガサス基金による小児耳鼻咽喉科学会若手医師助成(案)」について、2022 年 7 月 20 日開催の理事会および評議員会の開催以降に実施された理事会メール審議にて、多数のご意見を賜ったことから、修正案を作成し、審議を行った。主な変更点は、①助成の重複申請の制限について明文化したこと、②研究助成にテーマを設け、上限金額 30 万円から 50 万円に増額したこと、③海外留学助成については、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会にて 100 万円程度の助成制度を設ける予定であることから削除をしたこと、④各助成のバランスや助成の重複について検討いただくための研究助成選考委員会を設けること、以上の 4 点であることが説明された。

これに対して、研究成果の発表(投稿)について、小児耳鼻咽喉科関連の国際学会(ESPO、ASPO、APOG など)でも発表できるようにしたり、和文誌だけでなく英文誌(IJPORL 誌など)にも投稿できるようにしたりするなど、発表(投稿)の場の幅を広く設けるべきという意見があったことから、再度修正の上、後日、修正した案を理事会にてメール審議を行うこととなった。

#### 2. 学会誌の電子化について(二藤理事)

学会誌の電子化(オンラインジャーナル化[OLJ 化])について、以下の説明がなされた。

- (1)現在、学会誌は年 3 号発行されているが、そのうち、抄録号(第 2 号)のみを紙媒体にして、他(第 1 号、第 3 号)を OLJ 化とした場合の年間の費用が約 300 万円、すべての号(第 1 号、第 2 号、第 3 号)を OLJ と紙媒体との両方で発行した場合の年間の費用が約 475 万円であること。

- (2)現在の購読会員の団体数が13団体で年間の会費収入の合計が約10万円であること。
- (3)広告収入がなくなったとしてもホームページ上での広告掲載(広告収入)が期待できること。
- (4)完全にOLJ化するか、もしくは、一部(数十部程度)を個別に紙媒体を発行するかについて議論をした結果、個別に紙媒体を発行するだけで数万の費用が発生し、赤字となるため、一切の紙媒体の発行を認めない方針とすること。
- (5)第1号、第3号をOLJ化し、抄録号(第2号)のみを紙媒体とした場合、OLJとなる通常号(第1号、第3号)を、それぞれ毎年6月と12月に、抄録号(第2号)は総会・学術講演会開催約1か月前に変更すること。
- (6)今年(2023年)の総会・学術講演会は11月9日~10日の開催予定であること、また、4月にOLJ化について会員にアナウンスをするのは時期尚早であることから、今年(第44巻)から、第1号は6月、第2号は総会・学術講演会開催1か月前(10月)、第3号は12月の発行とすること。

以上を踏まえ、2024年度から第1号と第3号を完全にOLJ化とし、2023年度からは発行時期を6月(第1号)／総会・学術講演会開催1か月前(第2号)／12月(第3号)に変更することが提案され、承認された。

### 3. HP 広告掲載について(伊藤理事長・小森幹事)

学会誌がOLJ化された場合、広告収入が下がることから、それを補うために学会ホームページへの広告掲載を開始することが提案され、承認された。

## II. 報告事項

### 1. 第18回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会準備報告(守本会長)およびAPOG2023準備報告(中川会長)

第18回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会およびAPOG2023における、現在の準備状況が報告された。

### 2. 役員選挙について(小森選挙管理委員会委員長)

本年(2023年)は、理事および監事を選出する役員選挙の開催年であるため、以下の予定で選挙を行う。4月17日~28日(消印有効)で立候補届提出、第124回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会(会期:5月17日~20日)会期中に立候補届を確認し、5月下旬に全評議員へ候補者を郵送にて通知、郵送投票を実施する。開票は第85回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会(会期:6月24日・25日)会期中に実施し、新理事・新監事を決定する予定であることが報告された。

### 3. 今後の理事会開催予定について(伊藤理事長)

新年度予算を年度開始から3か月以内に決定を要することから、本年6月末までに、役員改選前のメンバーで理事会(旧理事会)を開催予定であることが報告された。

以上

理事長:伊藤真人  
庶務担当:守本倫子  
庶務副担当:仲野敦子  
幹事:有本友季子  
小森 学  
橋本亜矢子  
(文責)香山智佳子